

6月に入り、新型インフルエンザの影響もずいぶん薄らいできました。一時は店頭になくなくなったマスクも購入枚数は制限されていますが、出回るようになりました。

学校では、手洗い・うがいの励行を行い、予防対策をしっかりとしていきます。

6月第1週は、プールそうじ・クリーン作戦、世代間交流校庭除草作業をおこないました。その様子を紹介します。



プールそうじ・クリーン作戦

2日(火)、3年生～6年生でプールそうじを行いました。1年間貯まった水の底は、真っ黒の状態です。子どもたちは意を決してプールの中へ、まずはプール上部の溝や側面の汚れをスポンジやタワシで落とします。続いて底面をブラシやスポンジで落とします。また更衣室やトイレの掃除も平行して進められました。

モップを一行に並んでかけたり、分担場所を決めるなど子どもたちで工夫する場面も見られました。途中いろいろなアクシデントがあり、どぼどぼになった子どももいましたが、開始2時間30分で見違えるようなプールになりました。



1・2年生は、バス停付近とマラソンコースをきれいにしました。いつもお世話になっている公共物に感謝し、きれいにするという目的です。バス停では懸命に背伸びをしてガラスふきをしました。マラソンコースには道ばたに雑草がたくさん生えており、汗にまみれながら草取りをしました。一人一人が持っていった袋は草やゴミでいっぱいになりました。

世代間交流校庭除草作業

5日(金)内外海地区老人会の75人のみなさんと、子どもたちが一緒に校庭の除草作業をしました。伸び放題であった草や枝が刈り取られたり、切り取られたりしてみるみるうちに校庭が美しくなりました。最後に才場美波さんが、「老人会の方々に支えられていることへの感謝の気持ち」を述べ、2時間半の作業を終了しました。ご協力ありがとうございました。



器械運動発表会まごか

6月10日(水)の器械運動発表会に向け、4年生～6年生の練習が熱をおびてきました。準備段階からその様子が伺えます。体育館にきた児童は、6年生の指示に従い効率よく準備を進めます。練習開始から比べると雲泥の差です。

練習は無駄口もなく1本1本の試技を大切にしていわれています。マット練習では、試技終了後に拍手をして選手同士を高め合う光景が見られます。

校内発表会を、9日(火)の10時15分から行います。時間がありませんでしたら是非お越しください。